

ふるさと回帰ポケットブック作成業務プロポーザル評価基準

1 評価項目及び評価内容について

下記の評価項目及び評価内容に基づき採点する。

評価項目	評価内容		配点	採点
全体評価	事業への理解	本事業の趣旨を十分に理解し、若者の郷土愛醸成を図ることができる提案となっているか	20	各審査委員による採点
項目別評価	デザイン	写真やイラストを効果的に使用し、若者が親しみを持つるビジュアルを重視したものになっているか	20	
		掲載項目をカテゴリーでまとめ、宇和島の魅力を分かりやすく伝えられているか	15	
	内容	掲載項目について、若者の興味を惹きやすい内容と構成になっているか	20	
	提案	仕様書にある参考項目に含まれない項目についても、積極的な提案がなされているか	5	
業務実施面の評価	業務実施体制	業務に必要な知識・経験を有する人員が配置され、工程ごとに妥当な時間配分となっており、業務完了までの過程が明確にされているか	5	事務局による採点
	業務実績	本業務と同種・類似業務の受注実績があるか	5	
経費	見積金額は妥当であるか ※価格点（10点）× 提案者のうち最も低い見積価格 / 提案者の見積価格 ※提案が1者のみの場合は6点		10	

2 評価の方法について

- ① 各審査委員は上記の評価項目及び評価内容に基づき、提案者ごとに点数評価を行う。
- ② 各審査委員の持ち点（100点）を合算した値（満点）の6割を最低基準点とし、各審査委員の評価点を合算した値が最低基準点に満たない提案者は選外とする。
- ③ 各審査委員の評価点を合算した値が最も高い提案者を受託候補者として特定する。  
ただし、評価点が同点の場合は見積書の金額が低い者を受託候補者とする。
- ④ 提案者が1者のみの場合で、各審査委員の評価点を合算した値が最低基準点を満たすときは、当該提案者を受託候補者として特定する。